

平成 23 年 度

ぎゅーとら杯【9】

第 14 回

U 1 1（5 年生以下）フットサル三重県大会

主 催 社団法人三重県サッカー協会

主 管 社団法人三重県サッカー協会 4 種委員会
フットサル部

期 日 平成 24 年 2 月 25 日

2 月 26 日

会 場 1 日目 県営陸上競技場体育館（伊勢市）

2 日目 同上

特別協賛 株式会社ぎゅーとら

後 援 中日新聞社

協 力 株式会社モルテン

大会役員

大会会長	桑名 聰	(社団法人三重県サッカー協会 会長)
大会副会長	島津宗晴	(社団法人三重県サッカー協会副会長)
	前田耕一	(社団法人三重県サッカー協会副会長)
	清水秀隆	(株式会社ぎゅーとら 代表取締役社長)
大会委員長	高井幸朗	(社団法人三重県サッカー協会専務理事)
大会副委員長	菊山克哉	(社団法人三重県サッカー協会常務理事)
	杉山保夫	(社団法人三重県サッカー協会常務理事)
	梶原 涉	(社団法人三重県サッカー協会常務理事)
	西口修身	(社団法人三重県サッカー協会常務理事)
	福岡大佳	(社団法人三重県サッカー協会常務理事)
大会委員	草川秀夫	(社団法人三重県サッカー協会 4種委員会委員長)
	行方一也	(社団法人三重県サッカー協会フットサル委員長)
	澤田一雄	(社団法人三重県サッカー協会 4種委員会フットサル部顧問)

社団法人三重県サッカー協会各理事

競技役員

競技委員長	濱田恭光	(社団法人三重県サッカー協会 4種委員会フットサル部部长)
競技副委員長	増山孝行	(社団法人三重県サッカー協会 4種委員会フットサル部副部长)
	岩崎 学	(社団法人三重県サッカー協会 4種委員会フットサル部副部长)
運営委員長	廣崎元昭	(社団法人三重県サッカー協会 4種委員会フットサル部南勢地域委員長)
運営副委員長	伊藤一男	(社団法人三重県サッカー協会 4種委員会フットサル部北勢地域委員長)
	服部智秀	(社団法人三重県サッカー協会 4種委員会フットサル部伊賀地域委員長)
運営委員	(桑 員) 畑野悦哉	(四日市) 水谷吉康
	(鈴 亀) 辻本浩久・横山道彦	(津) 原川健一
	(中 勢) 安藤政利・安西義治	(松 阪) 安達大介・川端寛人
	(伊 勢) 三宅正純・安芸 博	(阿 山) 中 芳彦
	(上 野) 伊藤密次郎	(名 張) 米山正浩
	(鳥羽・志摩) 中村幸樹	(オーブン) 森野浩之
審判部長	服部智秀	(社団法人三重県サッカー協会 4種委員会フットサル部審判部部长)
審判副部长	伊藤一男	(社団法人三重県サッカー協会 4種委員会フットサル部審判部副部长)
審 判	各帯同審判員	(フットサル認定審判員)

【 実 施 要 項 】

1. 大会名称 ぎゅーとら杯 【9】 第14回 U11（5年生以下）フットサル三重県大会
2. 主 催 社団法人三重県サッカー協会
3. 主 管 社団法人三重県サッカー協会4種委員会フットサル部
4. 後 援 中日新聞社
5. 特別協賛 株式会社ぎゅーとら
6. 協 力 株式会社モルテン
7. 開 催 日 2012年 2月25日（土曜）・26日（日曜）
8. 会 場 県営陸上競技場体育館（伊勢市）
会場責任者 伊勢地区フットサル部長 三宅正純（Tel090-4796-3992）
9. 参加資格 ①日本サッカー協会のフットサル個人登録およびフットサル大会登録を行った5年生以下の選手により構成されたチームであること。
②外国籍選手の登録は4名以内とし、同時にピッチに立てるのは2名以内とする。
③引率者は、当該チームを指導把握し、責任を負うことの出来る者であること。
10. 参加チーム 三重県サッカー協会4種委員会に参加申し込みをした51チーム
11. 競技形式 ①1日目は、参加「51チーム」を、3チームずつの17グループに分け、リーグ戦を行ってグループ内順位を決める。順位決定は勝点制とし、勝：3点、引分：1点、負け：0点とする。勝点が同じ時は、対戦成績、得失点差、総得点、抽選の順序により順位を決定する。
②各グループ1位チームと成績の良い2位4チームが2日目に進出する。
③2日目は、「21チーム」を3チームずつ7グループに分け2次リーグ戦を行う。各グループの1位と成績の良い2位1チームが決勝トーナメントに進出する。
12. 競技会規定 実施年度のフットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
①ピッチサイズは27×18m 3コート設営
②使用球：フットサル用軽量球
③競技者数：交代人数7名以内。ベンチに入ることができる役員は、3名以内とする。
④競技者の用具
(1) シューズは室内用のものを使用し、裏があめ色か白色のものとする。
(2) すね当て着用のこと
⑤試合時間
(1) 予選リーグと2次リーグ：14分（前後半各7分間）ランニングタイム。
ハーフタイムのインターバル：2分間。
(2) 決勝トーナメント：16分間（前後半各8分間）ランニングタイム。
ハーフタイムのインターバル：2分間。
(3) 決勝戦のみ、タイムアウト（1分間）を前半・後半に1回ずつ各チームがとることができる。

⑥試合の勝敗を決定する方法（競技時間内で勝敗が決しない場合）

(1) 予選リーグと2次リーグでは、引き分けとする。

(2) 決勝トーナメントでは、PK方式により勝敗を決定する。

(3) 決勝戦のみ、前後半5分ずつの延長戦を行い、それでも決しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。

⑦試合中、退場を受けた者は、次の1試合には出場できない。警告は試合をまたいで累積しない。

13. ユニフォーム

①ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）は、正のほかに副として色彩が異なり、判別しやすいものを大会登録票に記載し、各試合に必ず携行する。

②ユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常使用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。ショーツ、ソックスについても避けるように努める。

③シャツの背面に登録した番号をつける。シャツの前面、ショーツにも選手番号を入れることが望ましい。

14. 表彰

①優勝、準優勝、3位、4位までを表彰する。

②ベスト4以上に進出したチームより、優秀選手を5名選出し表彰する。

15. 傷害補償 チームの責任において、傷害保険に加入しておく。

16. その他

①審判員は、フットサル認定審判員とする。（フットサル審判員証を持参の事）

②1チーム¥5,000（参加費¥3,000・チーム登録費¥2,000）円を、当日受付にて支払う。（キャンセル時も支払う）

③集合時刻

(1) 1日目 ABCGHIMNOブロックは9時 DEFJKLPQブロックは
12時40分に集合とし、10分後には指導者ならびに帯同審判の打ち合わせを行う。

(2) 2日目は各チーム（選手、指導者）8時20分集合とし、10分後には指導者ならびに帯同審判の打合せを行う。

(3) 開会式は2日目 8時50分より行う。

(4) 役員及び運営委員は、1日目8時集合、2日目8時集合

④選手チェックは、試合開始20分前とし、正・副のユニフォームと選手証を持参する。選手チェックに、指導者かチームスタッフが1名同席する。場合によっては、運営委員の指示により、ユニフォームを着替えてもらうことがある。

コートやスタンド内の給水及び飲食は、指定された箇所にて行う。

⑤ベンチの交代要員はビブス着用。

⑥ホイッスルはAコートがコルク無し、Bコートがコルク有り、Cコートどちらも可とする。

⑦チームの責に帰すべき事由により棄権する場合は、「0-5」で敗戦したものとする。3チームブロックにおいて大会開始時より棄権の場合、残りの2チームが2試合行うことで上位を決定する。4チームブロックにおいて大会開始時より棄権の場合、3チームブロックとみなす。

- ⑧ごみ等は各自にて責任を持って処理をする。
- ⑨駐車は指定された場所へ必ず駐車する。
- ⑩万一の事故等は、チームにて対応し、主催、主管、後援等には責任を問わない。
- ⑪質問等がある場合は、競技役員にたずねてください。(競技役員はスタッフネームプレートを付けています。)
- ⑫会場での飲食は、観客席のみ可能です。階段やロビーでの飲食は禁止です。
- ⑬体育館の玄関は8時開場となっています。それまでは、会場には入れません。

以上